

令和2年5月20日

学生各位

対面式授業の段階的な開始について

関西医療大学
学長 吉田 宗平

謹啓

この度の新型コロナウイルス感染の拡大に伴い、今年度の授業日程、学校行事等の大幅な変更に関して、学生の皆さんには多大なご心配をお掛けしています。

本学では、課題による自己学修を4月から開始し、5月11日（月）からはオンライン／オンデマンドによる遠隔授業を本格的に開始しました。この間、学生の皆さんとご家族から頂戴しましたご理解とご協力に対して、改めて深く感謝申し上げます。

さて、感染拡大に関しては現在も決して予断を許さない状況であるものの、大阪府では5月16日（土）をもって府が定める標準的対策を遵守することを条件に、大学や専修学校等の教育施設の休止要請を解除することを発表しました。

本学では、学生及び教職員の健康と安全を第一に考え、4月24日付で通知した方針に沿って、今月末までは慎重を期すために現状の遠隔授業体制を維持しますが、大阪府の方針を受けて、来月6月1日（月）からは、学内で十分な感染防止対策を講じた上で登校を開始することとします。ただし、全学年・全学科が一斉に登校するのではなく、学年ごと、学科ごとに登校日を指定して、限定的かつ段階的に対面式授業を開始していく予定です。

各学科、学年の登校日、登校時間帯、当日の時間割等の詳細は、決定次第、速やかに連絡します。登校に際して様々な準備等があるかと思いますが、ご理解の程よろしくお願ひします。

なお、現行の遠隔授業につきましては、対面式授業と並行させながら6月以降も継続することで今年度の学修計画を遂行するよう、教職員全員一丸となって尽力していきます。また、教育の質を担保するために、一部の授業は当初の学事日程には実施予定のない土曜日や祝祭日、夏休み期間中も行う予定です。引き続きのご理解とご協力を重ねてお願いいたします。

末筆ながら、学生の皆様のご健康と、今回の新型コロナウイルス感染の一日も早い終息を祈念いたします。

謹白